



総合文化行事 連合音楽会がありました

山の木々も色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。先日、呉信用金庫ホールにて総合文化行事 連合音楽会（合唱）が行われました。ホールに足を運んでいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

全校で練習し始めてから約3週間。最初はなかなか出なかった声も徐々に出るようになり、本番では素晴らしい歌声を届けてくれました。歌詞をはっきり発音することや、だんだん音量を大きくしていきサビでf（フォルテ）にすることなど、人数は少なくとも一人ひとりが意識することで、歌声がどんどん変わっていきました。本番が終わった後のみなさんの表情は、緊張から解放されて、達成感と充実感にあふれていました。練習の成果が発揮できて良かったですね！

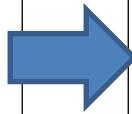


生活記録での感想をみても、日を重ねるごとに、自信をつけている様子が分かります。生活記録の感想を紹介します。

生活記録より

《練習開始時の感想》

- 歌詞をはっきり覚えておらず、あやふやなところがあった。
- 音程を安定させたい。他のパートにつられてしまうから、自信を持って歌いたい。
- 音量が足りない。声を出しているつもりだったけど、体育館は広いので全然響かなかった。
- リズムや音程を間違えないようにしたい。家で練習したい。



《連合音楽会後の感想》

- 自分のパートを、自信を持って歌えた。
- とんりの人や他のパートの声が聞こえて、とても歌いやすかった。
- 緊張したけど、練習の成果を出すことができたと思う。頑張ってよかった。
- 大きな声で歌うことができた。



左の写真は、本番1週間前の体育館での練習の様子です。



一日に一度立ち止まって、見つめなおす

「一日一止（いちにちいっし）」という言葉があります。これは、一日に一度立ち止まって自分を見つめなおすと、物事を正しく考えられ、正しい生き方ができる・・・ということです。

最近、バタバタと忙しくて、惰性（だせい）で動いていたり、ずるずるとやっちゃって大失敗したり、だらだらの行動が立て直せないままだったり・・・ということがありませんか？

そういう時は、いったん立ち止まって、自分を見つめなおし考えることが必要です。うまくいかない時ほど落ち着いて、ゆっくり考えてみることです。（私も自分自身、そう言い聞かせて立ち止まって考えるようにしています。もともとせっかちな性格なので、突っ走って失敗ばかりしてきたからです。）

小さなことや一つひとつをいい加減にやってはいないか？・・・何でも一つひとつの積み重ね、小さいことの集大成です。まずは、自分の小さなことから、立ち止まって見つめなおしてみましょう。

冬山の嵐で遭難して方向が分からなくなった時に、おやみに動き回ると危険で、遭難事故につながるそうです。そこで動かず止まる（穴を掘って避難する）ことが命を守ります。

水の中に落とし物をした時に、慌ててバサバサと探そうとすると、底の泥が巻き上がって水が濁り、よけいに見えなくなるでしょう。落ち着いてじっと止まっていると、やがて水は澄（す）んで落とし物も見つかるはずです。立ち止まってみる・・・大事ですね。

「一日一止」・・・「止」の上に「一」を乗っけると、『正』になるのです。

ちょっと止まって考えてみましょう。1日を振り返って「私の生活記録」や「日記」を書くのも、「一日一止」のチャンスですね。授業の始まりの号令に合わせ、気持ちを落ち着かせ、動きを止めて・・・みんなで心を合わせることも「一日一止」と同じでしょう。

三や五や十ではなく、「一」が使われているのは、一日一日、一瞬一瞬、一つずつを大切にすることこそ、正しい方向に進めるということの現れです(^o^)

今後の主な行事予定

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 11月18日（金） | ミニコンサート（蘭島文化振興財団） |
| 11月21日（月） | 期末試験発表 |
| 11月24日（木） | 教育相談 |
| 11月28日（月）～11月30日（水） | 期末試験 |
| 12月7日（水） | 生徒会役員選挙演説会・投開票 |

